

連結貸借対照表 (2019年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	10,059,016	流動負債	1,945,957
現金及び預金	1,556,799	支払手形及び買掛金	729,240
受取手形及び売掛金	2,907,767	短期借入金	72,600
たな卸資産	5,502,639	未払金	910,653
その他	91,810	未払法人税等	10,045
固定資産	2,848,711	賞与引当金	86,327
有形固定資産	2,321,828	その他	137,090
建物及び構築物	930,252	固定負債	618,335
機械装置及び運搬具	649,738	長期借入金	229,900
土地	721,179	退職給付に係る負債	344,389
建設仮勘定	6,907	長期未払金	44,045
その他	13,750	負債合計	2,564,293
無形固定資産	26,904	(純資産の部)	
投資その他の資産	499,978	株主資本	10,270,270
投資有価証券	360,867	資本金	814,340
繰延税金資産	104,891	資本剰余金	1,043,871
その他	36,718	利益剰余金	8,437,833
貸倒引当金	△2,500	自己株式	△25,774
資産合計	12,907,727	その他の包括利益累計額	73,163
		その他有価証券評価差額金	95,707
		為替換算調整勘定	7,601
		退職給付に係る調整累計額	△30,145
		純資産合計	10,343,434
		負債及び純資産合計	12,907,727

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		18,470,896
売 上 原 価		12,715,572
売 上 総 利 益		5,755,323
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		5,394,002
営 業 利 益		361,321
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	65	
受 取 配 当 金	7,972	
そ の 他	3,977	12,015
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1,495	
為 替 差 損	576	
そ の 他	316	2,388
経 常 利 益		370,948
特 別 利 益		
受 取 保 険 金	8,895	8,895
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	0	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	200	
災 害 損 失	6,261	6,461
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		373,383
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	73,377	
法 人 税 等 調 整 額	67,791	141,169
当 期 純 利 益		232,213
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益		232,213

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
当期首残高	814,340	1,043,871	8,281,693	△25,774	10,114,130
当期変動額					
剰余金の配当			△76,073		△76,073
親会社株主に 帰属する 当期純利益			232,213		232,213
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	156,139	—	156,139
当期末残高	814,340	1,043,871	8,437,833	△25,774	10,270,270

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	為 替 換 算 定 調 整 勘 定	退職給付に 係る 調 整 累 計 額	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	
当期首残高	151,830	9,777	△17,540	144,066	10,258,197
当期変動額					
剰余金の配当					△76,073
親会社株主に 帰属する 当期純利益					232,213
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)	△56,122	△2,176	△12,604	△70,902	△70,902
当期変動額合計	△56,122	△2,176	△12,604	△70,902	85,236
当期末残高	95,707	7,601	△30,145	73,163	10,343,434

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連 結 注 記 表

(連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 大森屋（上海）貿易有限公司

2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の「大森屋（上海）貿易有限公司」の決算日は12月31日であります。

連結計算書類の作成にあたっては、当該子会社の2019年9月30日現在で実施した仮決算に基づく計算書類を使用しております。

3. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの

総平均法による原価法

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品・原材料・仕掛品

主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 重要な固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

当社は定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法）を採用し、在外連結子会社については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当連結会計年度の負担額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

当社は、役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しておりましたが、2018年12月20日開催の定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止し、在任期間に対応する役員退職慰労金を打切り支給することといたしました。

これに伴い、当連結会計年度において「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、打切り支給額の未払い分を固定負債の「長期未払金」として表示しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。

(5) その他連結計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(表示方法の変更に関する注記)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）に伴う、「会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令」（法務省令第5号 平成30年3月26日）を当連結会計年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

(連結貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額	3,834,012千円
2. たな卸資産の内訳	
製品	860,893千円
仕掛品	184,469千円
原材料及び貯蔵品	4,457,276千円

(連結株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当連結会計年度の末日における発行済株式の総数	
普通株式	5,098,096株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額等

2018年12月20日開催の第65回定時株主総会において、次のとおり決議しております。

① 配当金の総額	76,073千円
② 1株当たり配当額	15円
③ 基準日	2018年9月30日
④ 効力発生日	2018年12月21日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

2019年12月19日開催の第66回定時株主総会において、次のとおり付議いたします。

① 配当金の総額	76,073千円
② 1株当たり配当額	15円
③ 配当の原資	利益剰余金
④ 基準日	2019年9月30日
⑤ 効力発生日	2019年12月20日

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社グループは、資金運用については安全性の高い金融資産に限定し、資金調達については銀行等金融機関からの借入によっております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である受取手形及び売掛金に係わる信用リスクは、販売管理規程及び売掛債権管理に関する細則に沿ってリスク低減を図っております。

投資有価証券は全て株式であり、定期的に時価や発行体（取引先企業）の財務状況等を把握しております。

営業債務である支払手形及び買掛金、未払金は主に2ヶ月以内の支払期日であります。

長期借入金は、主に設備投資に係る資金調達であります。変動金利の借入金は、金利の変動リスクに晒されております。また、流動性リスクに晒されておりますが、適切に資金繰計画を作成することなどの方法により管理しております。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年9月30日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません（(注) 2. 参照）。

	連結貸借対照表 計上額(千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	1,556,799	1,556,799	—
(2) 受取手形及び売掛金	2,907,767	2,907,767	—
(3) 投資有価証券 (その他有価証券)	348,987	348,987	—
資産計	4,813,554	4,813,554	—
(1) 支払手形及び買掛金	729,240	729,240	—
(2) 未払金	910,653	910,653	—
(3) 長期借入金(※)	302,500	302,500	—
負債計	1,942,393	1,942,393	—

(※) 1年内返済予定の長期借入金については、長期借入金に含めております。

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資産

(1) 現金及び預金、(2) 受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。

負債

(1) 支払手形及び買掛金、(2) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(3) 長期借入金

長期借入金の時価については、短期間で市場金利を反映し、時価は帳簿価額と近似していると考えられることから、当該帳簿価額によっております。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区 分	連結貸借対照表計上額 (千円)
非 上 場 株 式	11,880

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、資産の「(3) 投資有価証券 (その他有価証券)」には含めておりません。

3. 金銭債権の連結決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)
現 金 及 び 預 金	1,556,799
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,907,767
合 計	4,464,566

(賃貸等不動産に関する注記)

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報に関する注記)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 2,039円49銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 45円79銭 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。